

関係各位

レンゴー株式会社
広報部

当社ライナが人工皮革用離型紙に採用されました

レンゴー株式会社は、WR Supply 株式会社との共同開発において、原料が古紙 100%かつリサイクルが可能な当社ライナをベース紙とした離型紙を開発し、帝人コードレ株式会社に人工皮革製造の工程紙として採用されました。

従来の人工皮革用離型紙は、ベース紙にバージンパルプ 100%の洋紙が用いられ、使用後はほぼ全量が焼却や廃棄されていました。今回、古紙 100%の当社製ライナ「EB シリーズ」をベース紙とし、帝人コードレ(株)で使用済みとなった当離型紙を一括して回収し、当社製紙工場にて原料としてリサイクルすることを計画しています。これにより、新たな離型紙のリサイクルスキームが完成し、古紙利用促進による森林資源保護や、焼却処理の際に発生する CO2 排出量の削減に貢献することが可能となります。

今後、2023 年内に帝人コードレ(株)で古紙 100%ベース離型紙の使用が開始される予定で、同年 12 月頃に使用済み離型紙のリサイクル開始を目指します。

当社はこれからも、環境負荷低減につながる製品開発を進めるとともに、板紙生産の原料として難離解古紙の再生にも取り組んでまいります。

帝人コードレ(株)のニュースリリース

<https://www2.teijin-frontier.com/news/post/147/>

以上